

第二期新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設・周辺整備協議会（第4回）
議事要録

日時 平成24年2月23日（木）午後7時～午後8時50分
場所 クリーンセンター3F 見学者ホール
出席 小澤紀美子会長、水谷俊博副会長、新垣俊彦委員、金子和雄委員、島森和子委員、高石優委員、飯村雅洋委員、山崎君枝委員、平田昭虎委員、岡田敬一委員、園田治委員、木村文委員、藻谷征子委員、塩澤誠一郎委員、狩野耕一郎委員、高橋豊委員、村井寿夫委員、早川峻委員、高橋健一委員、興相信子委員、渡部敏夫委員
事務局（木村浩担当課長他）
コンサルタント（株式会社日建設 高津敬俊主管他）
欠席 越智征夫委員、千綿澄子委員
傍聴 6名
配布資料 1. 次第、2. 前回意見の整理表、3. 作業部会の意見整理表、4. 施設デザイン方針（案）、5. デザインコンセプト資料

1. 新施設の建築デザインについて（前回の意見整理、作業部会での意見整理）

事務局より前回の協議会における意見に対しての検討状況について説明を行った。

- ・ **会長** 事務局からの説明に関して、意見があればお願いしたい。エコプラザの方の議論については、この会議と切り離して次回以降という形になると思う。運営の仕方等議論が必要と考える。また、本日時間が余れば、私がゴミ問題に関する番組に出演した際のDVDを見て頂きたいと思う。（委員からの意見は無し。）

2. 新施設の建築デザインについて（建築デザイン最終案）

事務局より、前回の意見整理及びその後の作業部会を受けた作成した施設デザインの方針、デザインコンセプトを説明した。

- ・ **会長** 先ほどの説明の最後のルーバーに関する説明について、まだ理解が難しい箇所もある。最終的にはディテールをしっかりと詰める必要があり、行政側には水谷副会長に監修頂き、事業者側のデザイナーと協議していくことになると思う。幾つか事例が出ているが、個人的には、表参道のONEのようなイメージが近いと考えている。委員の方も実際に自分の目で事例を見て確かめるのがよい。中央大学の事例は、少し色味が強いように感じる。事業者決定後、ディテールが明らかになり、模型なども提示されると思われるので、委員の方にはまたその段階でご意見を頂く機会を設けることになると考えている。
煙突は、前回の議論では最終的には2017年に決めればよいとの事であったので、今回は建物と合わせたデザインとなっているが、これからも協議会は継続して開催されるので、各自様々な事例を見てご意見を頂ければと思う。
- ・ **委員** テラコッタは、市役所の西棟のレンガタイルよりもずっと軽いのではないかと思う。自然感があり、とてもよい。煙突も全面テラコッタにすると重量があるので、耐震性が心配である。

- **会長** これまでの協議の中で、煙突も耐震化を図るということで議論を進めているので、そのことを前提にしている。
- **委員** ルーバーは清掃が大変ではないか。外装では、5年も経過すると汚れが溜まる可能性があり、清掃費用が心配である。
- **副会長** ルーバーとして使う製品は、基本的にはメンテナンスフリーという考え方である。また、テラコッタは汚れても、比較的それなりに味が出てくるような素材という風には言える。清掃は、事業者が通常の修繕や大規模修繕などの提案の中に入ってくるので、その中で評価をしたい。頻繁に清掃する素材ではないが、修繕、維持管理の中でメンテナンス方法を考えることになる。
- **会長** 清掃については、事業者の提案の中に入れてもらうということなので、メンテナンスについても要求条件を出しておけばよいと考える。
- **委員** テラコッタルーバーを全面に使うという話は今回初めて出てきたので、メリット、デメリット、素材も含めてもう少し説明がほしい。
- **副会長** 今回屋外と屋内の関係性が重要になるが、ルーバーを介することにより、ただ壁とガラスの建物に比べてよい表情が出るとともに、屋内への光の入り方もよくなる点がメリットと考えている。また、全体をルーバーで覆うことで、建物のデザインとしても全体に統一感が生まれ、すべての面が裏にならないようなデザインが実現できると考えている。
- **委員** 煙突までルーバーで覆う案が出てきた経緯について説明がほしい。
- **会長** 煙突のデザインは、今後議論できると思うが、この資料の絵を作成した人は、同じような色調で描きたいということであったと理解している。煙突のデザインについては後で議論の余地があるとの理解でお願いしたい。また、この協議会は、クリーンセンターと周辺のみちづくりも考える会であり、煙突の見え方について各委員からの意見が今後大切である。
- **副会長** 煙突については、今後議論していくべき内容であり、全体の統一を図るためには煙突もルーバーで覆う案も一つの案、ということで事務局が作成したとお考え頂ければと思う。
- **委員** 市役所との統一感という観点から、茶色のルーバーという案が出てきたと思うが、周囲の緑との調和はどうか。
- **会長** 最終的な色味は、やはり実物を見ないと何とも言えない。事業者の提案が出てきた段階で委員の方の意見も取り入れて最終的に判断することになる。それまでに各委員にて実際に事例を見ておいて頂きたい。個人的には赤味がかかったベージュ系など明るめのものがよいと感じている。
- **委員** 北側のデザイン含め、今まで出された要望をよく取り入れて頂いているデザインである。色合いは、濃い焦げ茶やグレーは個人的にはあまり好みではない。色味についてはこれから審議していく中で決定すると思うので、事例も自分の足で見に行きたいと考えている。
- **会長** 事業者には建築デザイン、インテリアデザイン、ランドスケープについて提案を求めることになっており、特に建物内の回廊、展示空間は、まだ何も決まっておらず、ここについても今後事業者決定後に提案を求め、皆様のご意見を頂くことになる。皆さんが納得のいくデザイン、色合いを実現できる事業者を選ぶことが重要で、現在はそのためのコンセプトをまとめている段階であると考えてほしい。
- **副会長** 色味は、事業者が決定後の設計段階で調整可能である。どういう形で行うかは未定だが、可能であれば私がデザイン監修ということで協力できればと考えている。

- **委員** ルーバー面は全面同じ色調ではなく、グラデーションを付けることもあり得るのではないか。また、絵タイルを用いるなど工夫あるデザインの提示もあるとイメージが湧いてくる。
- **会長** 子供たちの描いた絵などは、エコプラザの方で展示することも考えられる。エコプラザの方の協議会で新しいイベント含め考えていくこともあり得る。
- **委員** 東西南北を全て正面と捉えているようだが、北側は道路に面していないので、野球場やテニスコートも考慮に入れて作ることが重要。現状のクラブハウスなどが残ったままでは、新しい建物が浮いてしまうのではないか。エコセンターと野球場の間に芝生を植えるなどして、緑と調和させてほしい。ルーバーは縦だけでなく、横使いなどの検討はするのか。
- **会長** クラブハウスなどは撤去し、建物と野球場との間には緑を植えることになるので、北側壁面の緑の壁と連動して、一番デザインされた面になるのではないか。
- **事務局** 野球場を使った見せ方などは、周辺整備の中で議論が進んでいくと考えており、北側の見せ方が一番重要との認識である。
- **委員** ルーバーでガラス部分を覆う形になると思うが南面の居室については、風の通りや遮光なども工夫してほしい。ルーバーの間のガラス面の清掃方法も気になる。
- **会長** 清掃については事業者提案させる形をとる。遮光を考えたときに縦ルーバーの角度についても十分に検討が行われることが必要。
- **委員** 中央通りからの見え方が重要になる東面のデザインを西面と南面にも展開していくことで、4面全てが表になるデザインが実現できればと思う。
- **委員** これまでのデザインの中では一番よいと感じている。直線を用いて曲線を生み出している点がとても良い。また、煙突にも配慮して頂いていることが伝わる資料であり、このデザインの是非はともかく、事業者が煙突のデザインを意識させるにはとてもよいと思う。煙突は直線だけのデザインではなく、アクセントがあってもよい。
- **会長** 細かいディテールについては、しっかりとしたセンスを発揮できるデザイナーを選ぶことが重要で、まずは全体のバランスが重要。今回の案は、どの面も正面であるというコンセプトに対して、このような解決の仕方があるということを示す形のものとなっている。室内のデザインは、事業者決定後にインテリアデザイナーに提言をもらうこととする。
- **委員** 東側コミュニティスペースにある階段は、もう少し建物の壁際に寄せた方が、この広場脇の通行が楽になると考える。エコプラザの検討は次期の協議会で、とのことであるが、エコセンターとつながるデザインでテラコッタとする方が望ましいと思う。
- **会長** エコプラザもテラコッタとした方がすっきりするのではないか。この点は、次期の協議会でご意見いただければと思う。
- **事務局** 管理棟からエコセンターへつながる渡り廊下が建屋内の見学者の回廊となり、これが東側中央通り側までまっすぐ抜けて階段で降りるというイメージになっている。この突き出た部分についてもテラコッタルーバーで仕上げるというコンセプトになっており、少し歩道側まで突き出たデザインとなっている。エコプラザは、市役所と同じタイル張りとなっているので、基本的にはこれを残す方向で考えているが、またご議論頂ければと思う。
- **委員** 階段はもう少し建物側に寄せた方が植栽帯の脇を通る際に通りやすいと思う。
- **委員** 横ルーバーの方が遮光性が高いように感じるが、デザイン上の理由で縦ルーバーなのか。

- ・ **会長** 太陽との高度の関係でも決まってくると思われ、必ずしも横ルーバーが良いとは限らないと思う。今回のコンセプトでは、回廊を歩いている人が外からも少し見えるようなデザインを目指しており、これを実現するためのディテールが重要。
- ・ **副会長** 遮光性は、設計段階でディテールを十分に詰めて検証を行うことになる。
- ・ **委員** デザインについてはモックアップ、色味については色サンプルを数パターン作るなどしてもらえると理解がしやすい。
- ・ **事務局** 設計段階でサンプルや模型などを事業者が提案するように要求水準書に盛り込むので、設計段階では詳細な模型等をお示しできるかと考えている。
- ・ **委員** これまでの提案にあったタイル張りとはテラコッタルーバーの外装では、コストはどの程度違うのか。
- ・ **副会長** 具体的な金額の差は即答できないが、ルーバーの加工や施工などで、後者の方が若干高いのではないかと。
- ・ **会長** 限られた予算の中でデザインしていくことになるので、全体でのバランスを取っていくことになると思う。
- ・ **会長** メンテナンスも含めての提案を事業者が行うので、提案を受けて、我々できちんと事業者を選んでいくことになる。
- ・ **委員** ルーバーを煙突に用いる場合、風による音の影響はどうか。
- ・ **会長** その点はまだ少しわからない。今回の絵では煙突もルーバーになっているが、耐震化のことも含めるとこれから先まだ議論の余地があると思う。
- ・ **委員** ルーバーの内側は全てガラスのように見えるが、壁の部分はありますか。
- ・ **事務局** 南側立面図で説明すると、色がついている部分がガラス面で、それ以外が壁になっている。壁の部分はPC版であり、ここに金具でルーバーを取り付けていく。
- ・ **委員** ブータンから北海道の生ごみの炭化の様子を見学に来たとの事であるが、炭化させて、熱を利用するのか。何かバイオ燃料のようなものを製造するのか。
- ・ **会長** 具体的な処理方法は把握していないが、生ごみの問題は武蔵野市でも今後議論していかなければならない問題だと思う。
- ・ **委員** 武蔵野市は、ごみ減量協議会が、そのような問題に取り組んでいる。
- ・ **委員** 敷地北側の駐車場の舗装を芝生などにして緑化すると、芝生広場と連続した緑が確保できるのではないかと。
- ・ **会長** それはぜひ実現できるようお願いしておきたい。いろいろご意見があり、細かいところは設計段階で詰めることになると思うが、今回の案及び議論で粗方の要求水準を作ることができると考える。これから先の段階については、副会長に皆さんの意見を聞きながら進めて頂くこととしたい。(会長が出演したごみ問題に関するテレビ番組を視聴)

3. 視察について

- ・ **事務局** 視察は3月17日に開催するので、当日9時に集合頂ければと思う。

会長より閉会挨拶。

以上